

■キャンパスアジア・プログラムでの4年間の学び

| | | | |
|------------------|---|-------------------------------------|---------------|
| 1回生 (2012年度) | 中国語・朝鮮語(韓国語)【基礎】 人文学の専門知識(文化・社会) | | |
| 2回生 (2013年度) | 移動 キャン パス | 中国語・朝鮮語(韓国語)【基礎】 人文学の専門知識(文化・社会) | 授業時間比率 70% |
| | | 人文学の専門知識(歴史・文化・社会) | 授業時間比率 30% |
| ★3回生 (2014年度) | | 中国語・朝鮮語(韓国語)【実践2】 | 授業時間比率 50% |
| | | 人文学の専門知識(歴史・文化・社会・文学・思想) | 授業時間比率 50% |
| 4回生 (2015年度) | 中国語・朝鮮語(韓国語)【上級】 人文学の専門知識、卒業論文作成 海外インターンシップ、リーダーズ・フォーラム | | |

★現在、学生たちが学んでいるステージ

■2014年度 日本学期(立命館大学)の授業概要(一部)と時間割り

・キャンパスアジア演習Ⅲ:

本講義は、中国語・韓国語・日本語と母語が異なる学生同士が、日本語で調査研究・発表・討論を行います。前半は「東アジアに横たわる諸問題への解決に向けて」というテーマで学生たちがグループワークを行い、自分たちが決定した日本や東アジアに関わるさまざまなテーマ・問題について調査・発表・討論を行います。後半は個人で自由に日本に関する研究テーマを選んで、発表や討論を行っていきます。

・キャンパスアジア日本研究Ⅱ(文化):

現代日本とそれにつながるさまざまな文化的、社会的現象・問題について、東アジアへの視点を交えながら、授業を行います。結婚、情報通信、教育、若者社会などのテーマについて、文献資料の精読と学生たちのミニ発表、意見交換などを中心に進めて行きます。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------------------|---|--|--|---|--|
| 1限 (9:00~ 10:30) | 【奇数週】 英語Ⅷ 【偶数週】 キャンパスアジア 日本研究Ⅲ(社会) | 英語Ⅷ | [広東外大・東西大] 日本語Ⅷ・文書表現 | [立命館大] 朝鮮語Ⅲ | 【奇数週】 [広東外大・東西大] 日本語ⅩⅠ・口頭表現 |
| 2限 (10:40~ 12:10) | キャンパスアジア 日本研究Ⅲ(社会) | 現代韓国研究Ⅰ | 【奇数週】 [広東外大・東西大] 日本語Ⅶ・文書表現 【偶数週】 [広東外大・東西大] 日本語Ⅷ・文書表現 | [広東外大・東西大] 日本語Ⅶ・文書表現 | キャンパスアジア 日本研究Ⅱ(文化) |
| 昼休み(12:10~13:00) | | | | | |
| 3限 (13:00~ 14:30) | キャンパスアジア演習 Ⅲ | [広東外大・東西大] 日本語ⅩⅡ・口頭表現 [立命館大] 中国語Ⅲ | 現代中国研究Ⅰ | 【奇数週】 [広東外大・東西大] 日本語ⅩⅡ・口頭表現 【奇数週】 [立命館大] 中国語Ⅲ 【偶数週】 [立命館大] 朝鮮語Ⅲ | 東西大開講 遠隔講義 |
| 4限 (14:40~ 16:10) | 【奇数週】 キャンパスアジア 日本研究Ⅱ(文化) 【偶数週】 キャンパスアジア演習 | キャンパスアジア 日本研究Ⅲ(東アジア 研究) | [広東外大・東西大] 日本語ⅩⅠ・口頭表現 (キャンパスアジア) | キャンパスアジア 日本研究Ⅱ(歴史) | 【奇数週】 [立命館大] 中国語Ⅳ 【偶数週】 [立命館大] 朝鮮語Ⅳ |
| 5限 (16:20~ 17:50) | [立命館大] 中国語Ⅳ | 16:30~18:00 広東外大開講 遠隔講義 | [立命館大] 朝鮮語Ⅳ | 【奇数週】 キャンパスアジア 日本研究Ⅱ(歴史) 【偶数週】 キャンパスアジア 日本研究Ⅲ(東アジア 研究) | [広東外大・東西大] キャンパスアジア特殊 講義(人文学入門) |